

## 徳大病院ニュース 徳島大学病院の最新情報をお届けします

TOKUDAI BYOUIN NEWS

### 「徳島大学病院フォーラム2010秋」開催

平成22年10月11日、本院は、ホテルクレメント徳島において、市民公開講座「徳島大学病院フォーラム2010秋～高血圧からあなたと家族を守るためにできること～」を開催し、約650名の県民の方々に参加いただきました。

フォーラムは、荻原稔病院長の挨拶に始まり、佐田政隆循環器内科長、日和田邦夫日本高血圧協会専務理事が、高血圧の正しい知識と予防法について講演を行いました。田中宏暁福岡大学スポーツ科学部教授は、自らが

実践した運動療法について体を使って紹介、また、塩分6gの生活を提案した高橋保子徳島県栄養士会会長は、みそ汁試飲コーナーを設け、参加者にはそれぞれの食事の塩分量と比較していただきました。

昨年度と同様、会場に設けた血圧測定コーナーでは、医学部保健学科看護学専攻の学生らが参加者の血圧測定を行い、本年度も多くの方のご協力により、盛況のうちに終了することができました。



### 外科手術模擬体験「キッズセミナー」開催

最新の外科手術を実体験できる「徳島キッズセミナー2010」を、平成22年10月9日に本院で開催しました。これは、全国的に深刻化する外科医不足の状況下、外科医志望のすそ野拡大を目指したもので、小学4年生から中学2年生までの40人が参加しました。

本物の手術着にキャップ、マスクを身につけた子どもたちは、最初はやや緊張気味でしたが、本院外科医師らの手ほどきを受けながら、特殊止血用電気メスで豚の腸を切ったり、テレビゲームさながらの手術体験シミュレーター操作などを行ううちにリラックス。歓声や拍手があちらこちらで起き、模擬体験を楽しんでいる様子でした。

また、会場近くには最新鋭の内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチS」も展示され、モニター付きの装置を医師が遠隔操作する様子にも見入っていました。



### 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師に認定されました

平成22年に脳卒中リハビリテーション認定看護師の第1期として晴れて認定されました。当院SCUは脳卒中急性期患者さんが年間300人余り入院されます。急性期の重篤化回避と早期からのリハビリが患者さんの生活の質に影響を与えます。認定看護師として急性期から生活再構築を援助し回復期へ継続看護していくこと、院内における脳卒中患者さんに対する看護を充実することを目標に活動していきたいと思っています。



東病棟4階(SCU)  
看護師長 原田路司